

# ドライブレコーダーで 安全確認守ろう運転マナー

1. 運転者の**安全意識の向上**、**安全教育**への活用に。
2. **事故発生時**における**客観的な証拠**として有効。

発生前



発生直前



事故発生



国土交通省

後援 / 日本損害保険協会

独立行政法人

外国損害保険協会

JA共済

全労済

全自共

交協連

NASVA

独立行政法人  
自動車事故対策機構

# ドライブレコーダーとは？

ドライブレコーダーは、車両に衝撃や急ブレーキを感知したときに、前後10～20秒間を映像として記録し、走行記録をメモリーカード等に記録します。

加速度、ブレーキ、ウィンカーなどの動作も確認でき、事故や操作ミスがどのような状況で起きたかが正確にわかります。

## 安全意識と運転技術向上のために

- ドライブレコーダーを搭載することによって、運転者の安全意識の向上が期待できます。運送事業者では、事故等の映像を利用して乗務員の安全教育へ活用できるとして、普及が進んでいます。

## 事故原因の把握のために

- 事故が起きた時、ドライブレコーダーの映像は、交通事故の客観的な証拠として有効です。（民事裁判の証拠物として活用されたケースもあります。）

### 危ないっ！ という場面

- 急ブレーキ
- 急ハンドル
- 急アクセル

加速度センサー  
が判定



### 保存される データ

- 前方映像
- スピード
- 加速度
- ブレーキ
- 位置情報  
(GPSデータ)
- ウィンカー
- 録音機能
- 静止画

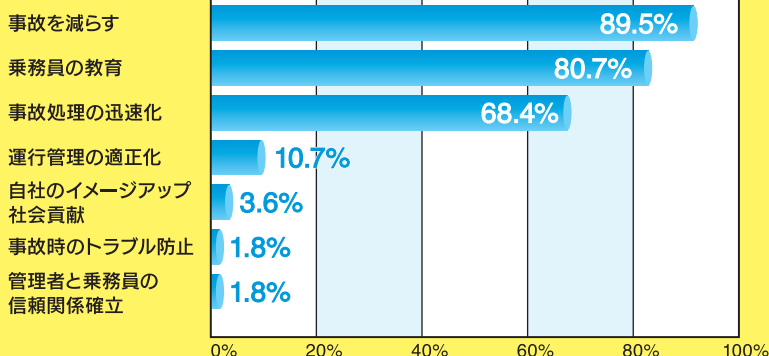


## さかのぼり記録

事故や操作ミスがどのように発生したかが分かる



ドライブレコーダー導入理由（複数回答可）



ドライブレコーダーの詳細情報は <http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/03driverrec/index.html>

近年の悪質運転への対策にも効果があります。